

今年も、マグロだDAY!

町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しいみどりの丘と、太陽に恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。

先人の力と汗の偉業をたたえ、自然をいつくしみ、郷土を愛し、自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるおいのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく働く豊かな町をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

おおま
2011 10 平成23年
No. 522

大活躍！大間小 剣道部・音楽部！

8月29日（月）、大間小学校剣道部と音楽部が町長室を訪れ、全国大会（剣道部）と東北大会出場（音楽部）の報告と大会に向けての決意を発表しました。

剣道部の新田 樹君（6年生）は、7月に行われた「全日本都道府県対抗剣道大会青森予選会」で準優勝し、9月18日（日）に大阪府で行われる全国大会へ出場することが決まりました。

音楽部は、8月に行われた「第78回NHK全国学校音楽コンクール青森県コンクール」で3年連続で金賞を受賞し、9月18日（日）に山形県で行われる東北大会へ3年連続で出場することが決まりました。



左から、報告をする、新田 樹君（剣道部）、鈴木瑞恵さん（音楽部副部長）、北村千秋さん（音楽部部長）



田嶋校長、佐藤先生（音楽部）、山崎先生（剣道部）も一緒に

奥戸地区上仏町町内会へ表彰状

8月23日（火）、下北地域県民局において、平成23年度河川海岸環境美化活動等表彰式が開催され、奥戸地区上仏町町内会が青森県県土整備部長表彰を受賞しました。

同町内会は、約20年間にわたり小川代川から奥戸川に合流する地点の約400mを毎年1回7月に会員70名が参加し清掃及び草刈を行ない河川環境美化に大きく貢献し、その功績が認められての受賞となりました。



上仏町町内会会長 工藤昭一さん

青森県優良観光土産品に！

8月8日（月）、生活改善推進グループ大間風（やませ）（代表 蛭子良子）が町長室を訪れ、グループが商品化した「大間風まぐるシチュウ」が、平成23年度青森県推奨観光土産品審査会でA判定商品として認められ、(社)青森県物産振興協会より交付された推奨状と商品と一緒に喜びの報告をし、今後も町の特産品を使った商品開発に意欲的に取り組みながら活動をして行きたいと語ってくれました。



商品と一緒に！
左端 蛭子良子さん、右端 遠藤靖子さん

材木稲荷神社例大祭



平成24年度 大間幼稚園児募集について

平成24年4月からの大間町立大間幼稚園児を次のとおり募集しますので希望する方は期日までにお申し込みください。

1 申込期日 平成23年11月1日（火）から平成23年11月30日（水）まで

2 入園料等

（平成23年度の実績です。新年度は変更になる場合があります。）

入園料	（入園時）5,000円	保育料	一律（月額）5,000円
諸費	一律（月額）1,800円程度	教材費	一律（年額）4,500円程度

3 募集対象児童

3歳児・4歳児・5歳児（平成18年4月2日生～平成21年4月1日生）

※ただし、3歳児については定員15名、4歳児・5歳児は若干名とし、応募者多数の場合は抽選とします。なお、その際は、受付順に抽選くじを引いていただきます。

4 入園願書について

大間町教育委員会と幼稚園にあります。

5 提出先 大間町教育委員会

※幼稚園では受付できませんので、ご注意ください。

疑問などがありましたら、大間町教育委員会教育課までお問い合わせください。

☎ 大間町教育委員会教育課（担当：御厩敷） ☎ 37-2103



平成23年秋の火災予防運動がはじまります！

平成23年10月17日（月）から、10月23日（日）までの7日間、統一標語「消したはず 決めつけないで もう一度」のもと、県下一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

住民の皆様におかれましても次に掲げる「住宅防火 命を守る7つのポイント 3つの習慣 4つの対策」を重点目標として火災予防にご理解とご協力をお願いいたします。

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を備える。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器は、設置されていますか？

下北管内では、火災予防条例により平成20年6月1日付けで、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅用火災警報器は、火災の煙や熱などを感知して、音声や警報音で知らせてくれるので、火災の早期発見に大変有効です。火災から尊い命や財産を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。

既に設置されているご家庭では、いざという時にきちんと警報器が作動するように、日頃の維持管理に努めてください。

☎ 大間消防署 ☎ 37-3107



小型動力ポンプ付軽積載車配備

8月22日（月）、大間町消防団第六分団に、きめ細かな交付金を活用し、小型動力ポンプ付軽積載車が配備されました。

万が一の災害に備え、今後も計画的に整備し、大間町の消防力強化をはかっていきます。

10 特殊勤務手当(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度決算)	0.0 %		
手当の種類(手当数)	2		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行路死亡人処理作業手当	行路病人が死亡し、その死体の処理に従事した職員	行路死亡人処理業務	死体1体につき2,000円
感染症等防疫作業手当	感染症防疫及び家畜伝染病防疫に従事した職員	感染予防等の業務	従事した日1日につき290円

(注)平成18年度から、上記2種類の特殊勤務手当となっております。

11 時間外勤務手当(普通会計決算)

支給実績(22年度決算)	6,310 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	97 千円
支給実績(21年度決算)	7,291 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	106 千円

12 その他の手当(平成23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価
扶養手当	扶養親族のある職員 配偶者 13,000円 配偶者以外 ・1人につき 6,500円 (職員に配偶者がいない場合にあっては、そのうち1人については11,000円) ・満16歳から22歳までの子に加算となる額 5,000円
住居手当	住宅借受の職員 ・借家(貸間)限度額 27,000円
通勤手当	交通機関及び自動車等で通勤の職員 ・交通機関利用者限度額 55,000円 ・交通用具利用者限度額 24,500円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員 ・6級及び人事課長、財政課長 26,000円 ・5級(副参事は除く) 21,000円

13 特別職の報酬等の状況(平成23年4月1日現在)

区分	給料月額等	平成22年度	
給料	町長	685,000 円	6月期
	副町長	549,000 円	
報酬	議長	261,000 円	12月期
	副議長	210,000 円	1.60月分
	議員	200,000 円	計 3.05月分
退職手当	算定方式		支給時期
	町長	685千円×在職月数×0.445	任期毎
	副町長	549千円×在職月数×0.265	任期毎

14 職員の公的負担額(控除額)(平成23年4月支給分全職員平均)

区分	金額
共済組合掛金(健康保険・年金)	50,745 円
所得税	8,039 円
町・県民税	16,885 円

※特別職は除いています。

15 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数				対前年増減数	主な増減理由
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年		
一般行政部門(福祉関係を除く)	議会	2	2	2	2	0	農林業職員補充による増
	総務	25	24	25	25	0	
	税務	5	3	4	4	0	
	労働	1	1	1	1	0	
	農水	8	8	7	8	1	
	商工	1	2	2	2	0	
	土木	4	4	4	4	0	
小計		46	44	45	46	1	
福祉関係部門	民生	14	15	14	15	1	窓口業務の強化による増 保健師欠員補充、管理栄養士の増 クリーンセンター業務委託による減
	衛生	8	8	7	6	△1	
小計		22	23	21	21	0	
一般行政部門計		68	67	66	67	1	
特別行政部門	教育	14	12	12	12	0	
	小計	14	12	12	12	0	
公営企業会計部門等	水道	4	3	3	3	0	
	下水道	2	2	2	2	0	
	その他	7	7	6	6	0	
	小計	13	12	11	11	0	
合計		95	91	89	90	1	
		[116]	[116]	[116]	[116]	[0]	

(注)1 職員数は一般職に属する職員数であります。

2 []内は、条例定数の合計であります。

3 職員数には教育長を含んだ人数を掲載しております

大間町の給与・定員管理等について

地方公務員給与の適正化を目的とした国の指導に基づく町職員の給与等の状況をお知らせします。

1 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (H23.3.31現在)	歳出額 A	実質収支 千円	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
22年度	6,281 人	4,760,958 千円	118,280 千円	761,107 千円	16.0 %	16.9 %

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

2 職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数 A	給与			計 B	一人当たり給与費 B/A
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円		
23年度	83 人	319,098 千円	29,437 千円	117,345 千円	465,880 千円	5,613 千円
給与費の割合		68.5 %	6.3 %	25.2 %	100.0 %	

(注)1 職員手当には退職手当を含みません。

2 給与費は当初予算に計上された額であります。

3 特記事項

期末・勤勉手当については、平成22年12月1日から年支給月数を4.1月から0.15月減とし3.95月に改正しました。

4 職員の平均年齢、平均給料月額等の状況(平成23年4月1日現在)

①一般行政職

平均年齢	平均給料月額
43.3歳	324,710 円

②技能労務職

平均年齢	平均給料月額
55.2歳	345,860 円

(注) 一般行政職とは、税務職・保健職・福祉職・企業職・教育職を除いた職種区分です。

5 職員の初任給の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	大間町	
	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	172,200 円 / 185,800 円
	高校卒	140,100 円 / 149,800 円
保健師	大学卒	201,100 円 / 212,800 円
	短大卒	188,900 円 / 203,900 円

6 一般行政職の級別職員数の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	7 人	13.0 %
2級	主査・技師	3 人	5.6 %
3級	係長・主任主査	16 人	29.6 %
4級	課長補佐・主幹	15 人	27.8 %
5級	課長・副参事	10 人	18.5 %
6級	参事	3 人	5.6 %
合計		54 人	100.0 %

(注)1 大間町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数であります。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務であります。

7 昇給期間短縮の状況

区分	大間町	
	職員数 A	一般行政職 人
22年度	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数	0 人
	比率 B/A	0.0 %
	職員数 A	54 人
21年度	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数	0 人
	比率 B/A	0.0 %
	職員数 A	53 人

8 期末手当・勤勉手当

大間町	
1人当たり平均支給額(22年度)	
1,456 千円	
(22年度支給割合)	
期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分	勤勉手当 1.35 月分 (0.65) 月分
(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合であります。

9 退職手当(平成23年4月1日現在)

大間町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続30年	41.50 月分	50.70 月分	勤続30年	41.50 月分	50.70 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
職制上の段階、職務の級に応じた職員の在職期間の末日の属する以前の各月毎の調整月額の高い方から60月分の合計額を基本額に加算			職制上の段階、職務の級に応じた職員の在職期間の末日の属する以前の各月毎の調整月額の高い方から60月分の合計額を基本額に加算		

(注) 支給割合は国と同じです。また、平成22年度の退職者は5名ありました。

第66回市町村対抗青森県民体育大会結果について

大間町剣道競技初優勝（町村の部）

8月20（土）、21日（日）に行われた、第66回市町村対抗青森県民体育大会で、大間町が剣道競技（町村の部）で初優勝を飾りました。大間町は若手中心のメンバーでしたが、準々決勝で6連覇中の強敵七戸町を撃破したことで選手に勢いが付きました。（過去に、町の部では優勝経験はありますが、2006年に町の部と村の部が統合されてからは初の優勝になります。）

陸上競技では船水拓哉選手（奥戸中講師）が100mで第2位というすばらしい成績を残しました。その他はサッカー、バスケット、柔道競技、水泳競技が参加し大間町の代表として日頃の練習の成果を発揮してくれました。

剣道競技 8月21日（日）青森市スポーツ会館

1回戦 大間町 4-0 六ヶ所 準々決勝 大間町 2-1 七戸

準決勝 大間町 4-0 板柳 決勝 大間町 3-0 鶴田

陸上競技 8月20日（土）県総合運動公園内陸上競技場

100m 船水拓哉選手 県第2位 予選 1着 11秒82 決勝 2着 11秒50

サッカー下北代表 8月20日（土）青森市スポーツ広場 1回戦 大間町0-2藤崎町 大間町敗退

バスケットボール下北代表 8月20日（土）青森大学体育館 1回戦 大間町50-75階上町 大間町敗退

柔道競技 8月21日（日）平内町立体育館

1回戦 大間町 1-0 藤崎 準々決勝 大間町 1-1 平内（内容負け）

水泳競技 8月20日（土）県総合運動公園内プール 50m自由形 山本直也選手 第5位 33秒03



平成23年度生涯学習講演会 参加者募集

テーマ「外国事情と日本」アフリカの遊牧民に学ぶ

趣旨：外国から青森へ学びに来る青年の生活、各国の諸事情について学習することを通して、大間町とその近隣の地域が直面しているさまざまな課題について見つめ直す機会とする。

日時：平成23年10月12日（水）18：30～20：00 **場所**：北通り総合文化センター「ウイング」

講師：人文学部 教授 曾我 亨 氏 **主催**：弘前大学生涯学習教育研究センター、大間町教育委員会



～児童生徒をみんなで見守りましょう～

10月27日（第4木曜日） 午前7：10～7：40

<大間地区>・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点

<奥戸地区>・電源開発奥戸分所付近

大間町学力向上研究会

奥戸小学校教頭 小泉秀次
「読み」「書き」「計算」は
すべての学力の基礎

私は、「読む力」「書く力」「計算する力」は、すべての学力の基礎だと思います。基礎ができていない子は、絶対に応用はできません。ところが、基礎ができていても、それを応用する訓練ができていなければやっぱり応用力はつかないことになります。そういう意味ではすべての子どもたちが、がっちり身につけるべき基礎、基本が「読む力」であり「書く力」であり「計算する力」であると思います。

それを基本として、子どもたちがいろいろな経験とか学習を通してながら、その力をどう使うかということを考えていくのが教育だと考えている教育者もいます。運動を考えても同じだと思います。それは、毎日ジョギングをして全身の筋肉をバランスよく鍛えても、プロ野球の選手になれるかと

言ったらなれないでしょう。でも、しつかり走りこんでいない人がプロ野球の選手になりたくてもなれません。必要条件と十分条件のちがいだと思います。したがって、「読む力」「書く力」「計算する力」というのは、必要条件だといえます。

本校では基礎的な学習内容定着のため、「奥小ドリル」と「チャレンジタイム」を実施していますので紹介します。

「奥小ドリル」

火曜日から金曜日の朝読書の後、15分間行います。火曜日は国語、水曜日は算数、木曜日は社会、金曜日は理科の4教科を繰り返し行います。

「チャレンジタイム」

ボランティアの方々の協力をえながら、1・2年は金曜日、3年～6年は月曜日。内容は、百マス計算、計算プリント、文章題プリントを合格するまで繰り返し行う。

また、朝の活動では音読活動の推進や大間読書サークルと連携を図っている。

大間中学校

大間地区防犯弁論大会
最優秀賞に
傳法愛佳（二年）さん

八月二十六日（金）本校を会場に「第四十七回大間地区防犯弁論大会」が開催されました。北通各中学校から十二名の弁士が出席し東日本大震災のこと、友だちのことや学校生活での体験、家庭生活のできごと、などに関して自分の考えや思いを発表しました。



→最優秀賞 傳法愛佳さん

本校からは、

北村千夏（二年）さん

「生きるということ」

傳法愛佳（二年）さん

「悔やみきれない思い」

筑田綺子（三年）さん

「本当の自分を探して」

の三名が、それぞれの自分の考えや思いを、熱く、丁寧に、感情を込めながら弁じました。

その結果、傳法愛佳さん

が見事最優秀賞に、筑田綺子さんが努力賞（第四位）に輝きました。

傳法愛佳さんは北通地区

代表として、十和田市で開催される青森県防犯弁論大会東部大会に出席することになりました。

また、今回、講師として

本校生徒の発表を聞く態度

がすばらしかったということも話題となりました。集中して人の話を聞くことは

「人間力」の中でも特に重要な力です。日々の授業でも、全校集会の場面でも、

また、地域や来校される方々との会話でも「話す相手をしつかりと見て、その

内容を頭と心に刻み込む」ことが今以上にできるよう、年度後半の教育活動の中でその力を高めていきたいと思います。

東北大会（秋田県）
全国大会（兵庫県）
に出席！〜剣道部〜

県中学総体の激戦をくぐり抜け、本校剣道部が東北大会・全国大会に出場しました。秋田県由利本荘市で開催された東北大会には、

県大会準優勝の男子団体と

県大会女子個人戦第二位の

古川黎乃（二年）さんが出場、兵庫

県加古川市で開催された全国大会には、女子

個人戦に古川黎乃さんが二年連続での出場を果たしました。東北・全国大会では健闘及ばず勝ち進むことができませんでした。大間中剣道部ここにありという姿を見せてくれました。

東北大会男子団体メンバー

皆野洸太、石戸将太、

山本修平、伝法晃弥、

佐々木貴也、齋藤魁斗、

荒谷将紀、木下款太



下北地方中体連新人戦
ソフトボール女子
剣道男子団体 優勝

九月十日（土）〜十一日（日）の二日間、むつ市を主会場として地区新人戦が



開催されました。優勝並びに第一位は、ソフトボール女子 優勝 剣道男子団体 優勝 男子個人 佐々木貴也 女子個人 古川黎乃 柔道男子個人 六十 kg級 筑田怜児 六十六 kg級 三國谷歩斗 九十 kg級 山本 淳 陸上競技

一年男子走高跳 傳法卓巳 一年男子走幅跳 吉本雄登 一年女子八百m 傳法桜乃 一年女子走幅跳 伊藤 舞 また、陸上男子フィードの部、剣道女子、柔道男子が準優勝でした。

→決戦前の気合い入れ！



→決戦前の気合い入れ！

＋ 病院だより No.164

今月の担当医

医長 佐藤 光亮

「インフルエンザにご用心」

10月になりだいぶ寒くなってきました。毎年冬になると流行するインフルエンザについて今回はお話ししたいと思います。

インフルエンザは1年を通して感染する可能性がありますが、基本は冬から春にかけて流行します。インフルエンザウイルスの感染を受けてから1～3日くらいで発症し、急に38度以上の高熱・頭痛・関節痛・倦怠感などの症状が出ます。いわゆる“かぜ・感冒”と比べて急激に症状が出現し、全身症状が強いことが特徴です。高齢者・糖尿病・腎疾患を持っている方・お子さんはまれに肺炎や脳炎など重症化する人もいますが、典型的な経過では1週間程度で軽快します。診断には鼻汁の検査（綿棒で鼻の奥から鼻汁をとって検査します）が有用ですが、症状と周囲の流行具合から検査の結果によらずに治療をすることもあります。

実は“かぜ・感冒”と同じで、お薬を使わなくても4、5日で解熱し、他の症状も1週間程度で改善しますが、お薬を使うことで1、2日程度発熱の期間を短くしたり症状を和らげたりできます。お薬を使っても、脳症（意識がなくなったり痙攣したり）などの予防はできないとされていますので、お薬を飲んでいる飲んでいないに関わらず、頭痛・嘔吐がひどかったり、痙攣したり、意識がおかしくなったりする場合はすぐに病院に連絡してください。

なによりインフルエンザにかからないことが一番ですので、手洗い・うがいをよく行う、マスクをする、予防注射を受ける、など予防対策をしっかりしていきましょう。大間病院でも11月からインフルエンザの予防注射を開始する予定になっていますので、広報等をご参照ください。

第178号 保健だより

住民福祉課

担当：藤巻保健師
山崎管理栄養士

8月2日の「3歳児健診」にて虫歯ゼロの子を紹介します



♪ 泉 ころえい 光栄くん



♡ 佐々木唯七ちゃん



♡ 傳法 こはる 心晴ちゃん



♡ 傳法 りさ 莉倭ちゃん



♪ 古川 ころや 空弥くん



♡ 安田 りお 里央ちゃん



♪ 柳 ころや 浩哉くん



♪ 米持 ぼんと 舷人くん

8月2日の3歳児健診には26名のお子さんが受診しました。歯科検診の結果、虫歯を10本以上もっている子が12人（46%）もいました。虫歯がたくさんあると噛む力が弱くなったり、正しい発音ができなくなったりといった影響があります。治療に通うのも小さいお子さんにとっては大変なことです。歯が1本でも生えたら歯のケアを行い、虫歯をつくらないようにしましょう。

メタボ解消奮闘記

今月から、メタボを解消したい職員の奮闘日記を掲載します。今回は、簡単なプロフィールと現在取り組んでいる内容を紹介します。また、メタボ解消に関する豆知識も紹介したいと思います。

プロフィール (8月1日) → 現在の状態

- ・身長169cm
- ・体重78.7kg → 76.5kg
- ・腹囲104cm (目標 3月までに73kg)



☆取り組んでいる内容

- ①お酒は1日にビールは500mlまで(日本酒は1合)とし、夜9時以降は食べない。
※もう少し飲みたい場合は、ビールは350ml、日本酒は1合追加してよいが、週に1日は全く飲まない日を設ける
- ②体重と歩数をできるだけ毎日ばかり、記録する

晩酌を変えてカロリーカット!!

●控えたもの●
缶ビール 1本
カップラーメン 1個
ポテトチップス 小袋1袋

間食の調節で650kcalも減らせました!!
これからは、いかにストレスを溜めずに間食を控えることが出来るかがキーポイントとなりそうです。

本人の感想

2kgも減って驚いた。食事やお酒の量に関しては、全然苦しくない。これからも続けていきます。

10月の保健行事

婦人がん検診 (子宮がん、乳がん、骨粗しょう症)

日時 10月18日(火)
対象者 子宮がん → 20歳以上の女性
乳がん → 30歳以上の女性
(昨年度、受診していない方)
骨粗しょう症 → 40歳以上の女性
場所 総合開発センター
※事前の申し込みが必要です。

心の健康相談

日時 10月4日(火)、11月1日(火)
場所 大間町公民館2階
時間 13:00~15:00
毎月第1火曜日のサロンぬくもりの際、保健師が心の健康相談を受け付けています。

サロンぬくもり

日時 10月4日(火)、10月20日(木)
11月1日(火)
場所 大間町公民館2階
時間 13:00~15:00
上記日程にて、開催します。精神保健福祉ボランティアがお待ちしております。

1歳6カ月児健康相談

日時 10月17日(月)
対象者 平成22年1月~22年4月生
場所 総合開発センター

BCG・三種混合予防接種

日時 10月19日(水)
対象者 BCG
平成23年4月20日
~平成23年7月19日生
三種混合
平成16年4月20日
~平成23年7月19日生
場所 大間病院外来

Hib・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種

日時 10月12日(水)、28日(金)
対象者 10月12日 平成18年10月13日
~23年8月12日生
10月28日 平成18年10月29日
~23年8月28日生
場所 大間病院外来

子宮頸がん予防接種

日時 10月3日(月)
対象者 高校1年生の人
場所 大間病院外来

◆ むつ科学技術館だより ◆

【つくってたいけん工作教室のお知らせ】

むつ科学技術館では、土曜日・日曜日・祝日に、身近にあるもので簡単に作れる工作教室を開催しております。参加費やご予約は必要ございません。開催場所は、館内の「つくってたいけん工作コーナー」です。開催時間については、日によって異なりますので詳しくは当館までお気軽にお問い合わせ下さい。10月1日（土）からは、『トコトコお馬をつくろう！』を開催する予定です。※工作内容は変更になる場合もございます。

【理科実験・観察のお知らせ】

むつ科学技術館では、毎週日曜日に1階探求コーナーにて、理科実験を開催しております。事前の申し込みや参加料などは必要ありませんので、当館へお越しの際はぜひ実験にご参加ください。

11:00～11:30 / 『超低温の世界を調べよう』

14:00～14:30 / 『ドライアイスの不思議を調べよう』

【原子力の日記念イベントのお知らせ】

当館では、11月6日（日）に「原子力の日記念イベント」を開催します。当日は無料開放し、理科実験・観察などの他にも楽しい企画がいっぱいです！ご家族やお友達と一緒に、ぜひ遊びに来て下さいね！イベント内容の詳細につきましては、HPをご覧ください。当館までお気軽にお問い合わせ下さい。※10月15日（土）は停電のため臨時休館致します。ご了承下さいませ。

〈問い合わせ先〉 むつ科学技術館 Tel 25-2091 Fax 25-2092

《URL》 <http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm>



「公証制度について」～10月1日から7日は「公証週間」です！～

遺言や大切な契約は公正証書で。（公正証書は、法律の専門家の公証人が作成する公文書です。）

公証人は、国の一機関として、地域住民の皆様方の財産などの権利や生活を守り、トラブルを未然に防ぐために活躍しています！

その主な業務は、次のとおりです。

- 公正証書で契約書を作って、大切な財産を守ります。
- 公正証書で遺言を作って、大切な人に遺産を譲ります。
- 公正証書で養育費の給付契約書を作って、子供の将来を守ります。
- 任意後見契約書を作って、老後の安心を確保します。
- 定款認証で適法な会社を設立します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。

公証事務に関する相談は無料です。いつでも気軽にご相談ください。

青森県内の公証人役場

青森公証人合同役場 青森市長島一丁目3番17号 阿保歯科ビル4階 ☎ 017-776-8273(公証人 本多裕一郎)

弘前公証役場 弘前市大字新町176番地3 ☎ 0172-34-3084(公証人 藤部富美男)

八戸公証役場 八戸市大字廿三日町28番地 八戸ウエストビル201 ☎ 0178-43-1213(公証人 中川 清秀)

軽油引取税と不正軽油について

軽油引取税とは、バスやトラック等の燃料である軽油の引取り（購入など）に対して、1リットルにつき32円10銭が課される県税です。

不正軽油とは、軽油引取税が課税されない灯油や重油が含まれており、軽油と偽り販売・使用されているものです。

この不正軽油の製造、販売および使用等は脱税行為であり、10年以下の懲役や3億円以下の罰金に処せられます。

また、不正軽油は、本来納めるべき軽油引取税を不正に免れるだけでなく、環境汚染や不法投棄

など様々な被害をもたらします。

次のような不正軽油に関する情報がありましたら、下北地域県民局県税部までご連絡ください。

- 不審な施設にタンクローリーが頻繁に出入りしている。
 - 著しく廉価な軽油を売り込みにきた。
 - 自動車の燃料に灯油や重油を使用している。
- 不正軽油の撲滅にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

下北地域県民局県税部

☎ 0175-22-8581（内線208）

インフォメーション

食生活改善推進員 大募集!!

食生活改善推進員（ヘルスマイト）は、「私達の健康は私達の手で」を合い言葉に、食生活改善を通して、健康で明るいまちづくり・家庭づくりを推進するボランティアです。食生活やボランティア活動に興味をお持ちの方は一緒に活動しませんか？

なお、食生活改善推進員として活動するためには、養成講座を受講していただくこととなります。

【受講期間】平成23年10月25・27・31日／11月2・8日（5日間）

【受講時間】9時30分～15時00分

【受講費用】2,000円（調理実習費）

【申込メ切】平成23年10月7日（金）まで

【申込先】役場住民福祉課（TEL37-2111）もしくは直接窓口まで



～食生活改善推進員はこんな活動をしています～

- ・ 特定健診での朝食サービス豚汁・おにぎり作り
- ・ 料理講習会
- ・ 三歳児健診のおやつ作り
- ・ 研修会 等

プログラム内容

実施日時	内 容	場 所
10月25日（火） 9：45～15：30	〈講 話〉開講式／食生活改善推進員とは／健康日本21 〈講 話〉健康と栄養について／食品衛生について	総合開発センター
10月27日（木） 9：30～15：00	〈調理実習〉高血圧を予防しよう!!～塩分控えめの食事～ 〈講 話〉食育について～生活リズムと食事～	総合開発センター
10月31日（月） 9：30～15：00	〈調理実習〉生活習慣病を予防しよう!!～バランスのとれた食事～ 〈講 話〉大間町の健康課題について～自分の健康は大丈夫?～	総合開発センター
11月2日（水） 9：30～15：00	〈調理実習〉元気にいつまでも!!～高齢者の低栄養を防ぐ食事～ 〈運 動〉楽しく体を動かして、心も体もリフレッシュ♪	総合開発センター 佐井村 アルサス
11月8日（火） 9：30～15：00	〈調理実習〉手軽でオシャレなおもてなし料理 〈講 話〉期待される食改の活動／交流会／閉講式	総合開発センター 佐井村 アルサス

※佐井村で講話がある時は、開発センターから佐井村までバスが出ます。

**食を通じた生涯にわたる健康づくりをを目指して
一緒に家族から、ご近所さん、地域へと健康の輪を広げませんか？**

子育てサークル「イッサ」

月2回、ママとベビーが集まってワイワイおしゃべり・お遊びしているサークルです。気軽に遊びに来ませんか？

参加無料！おもちゃもたくさんあります。

対象者：0才～保育園/幼稚園入園までの
ベビー&ママ

開催日：10月12日（水）、26（水）

時 間：午前10:00～12:00

場 所：開発センター2階（和室）

☎ 住民福祉課 保健師：藤巻

☎ 37-2111（内線21）

困ったら一人で悩まず 行政相談

10月17日（月）～23日（日）は『行政相談週間』です。

行政相談員は総務大臣が法律に基づいて、民間有識者の中から委嘱しています。（無報酬のボランティアです。）

大間町では下記の日程で「特設行政相談所」を開催しますので、この機会にぜひご利用ください。

■月 日 10月19日（水）

■受付時間 9：30～14：30

■場 所 大間公民館2階

■相談担当者

・行政相談員：川端亜喜男

・青森行政評価事務所相談官1名

交通事故からあなたの未来を守る

自賠責保険・自賠責共済 うっかり ではすまされません 自賠責!!!

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成22年の事故発生件数は約72万件、死傷者数は89万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており（自動車損害賠償保障法）、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください！

四輪車もちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！

なお、自賠責制度の詳しい内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

漏電ブレーカーをテストしましょう

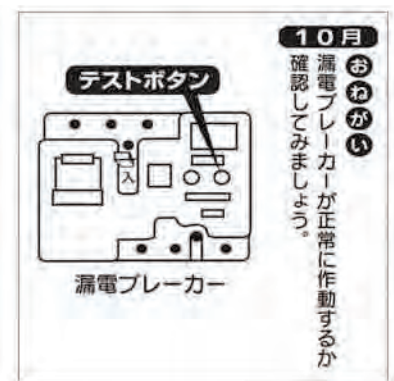
最近では、ほとんどのお宅に漏電ブレーカーが取り付けられています。これは、屋内配線や洗濯機などの電気器具が万一漏電したときに、電気を自動的に止めて感電や電気火災などの災害を防止する大切な役目を果たします。

毎月1回はテストボタンを押して漏電ブレーカーが実際に作動するかどうか確かめてください。

単3方式で受電のお客さまには、中性線欠相保護付漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。

（※コンピューター内臓機器やテレビ、ビデオなどは、データが消える場合がありますので、ご使用中の機器を確認のうえ、テストしましょう。）

財団法人 東北電気保安協会 <http://www.t-hoan.or.jp/>



あおもり県民カレッジ 地域キャンパス講座 参加者募集

テーマ シリーズ下北半島「文学編」

内容 歌人「大町佳月」には、下北半島はどのように映っていたのだろうか？

あなたの故郷「下北半島」と佳月に映る下北半島を比べてみましょう。

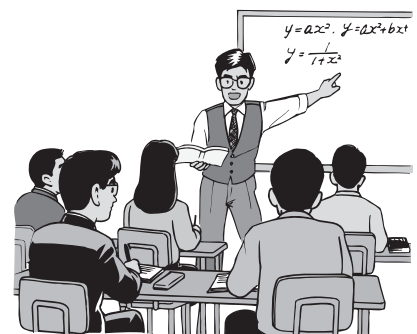
日時 平成23年11月5日（土）13:00～15:00

場所 大間町立公民館二階

講師 「下北文化社」同人 竹浪和夫 氏

参加費 無料

申込先 大間町教育委員会 TEL 37-2103 FAX 37-4661



インフォメーション

「青森県営農大学校 平成24年度学生募集のお知らせ」

青森県営農大学校では、平成24年度の入校生を募集しますので、お知らせします。

- 1 修業年限 2か年（全寮制）
- 2 募集人員 畑作園芸課程・果樹課程・畜産課程あわせて定員70名
- 3 受験資格 高校を卒業または卒業見込みの者、または同程度の者
- 4 受付期間 (1) 推薦選考 平成23年10月3日～13日
(2) 一般募集 平成23年12月8日～15日
※定員に満たない場合、二次募集試験を実施します。
- 5 試験日・内容 (1) 推薦選考 平成23年11月9日、作文・面接
(2) 一般募集 平成23年11月18日、現代文、数学Ⅰ、生物Ⅰ、作文、面接
- 6 経費等 入校検定料 2,200円
入校後の1年間の修学経費等は、授業料118,800円、諸経費65万円です。
その他、詳細については教務研修課へお問い合わせください。
- 7 入校願書の請求 封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を明記した角形2号封筒（200円切手貼付）を同封し、本校に請求してください。なお、願書は、県内高校及び各地域県民局農林水産部農業普及振興室でも入手できます。
- 8 問い合わせ・願書請求先
〒039-2598 上北郡七戸町字大沢48の8 青森県営農大学校教務研修課 TEL 0176-62-3111

青森県立八戸工科学院 平成24年度生募集

- ◇科名、定員及び期間
- | | | |
|------------|-----|------------------------------|
| 機械システム工学科 | 25名 | 2年間（NC工作機械・アルゴン溶接・CAD等） |
| 設備システム工学科 | 20名 | 2年間（空調・給排水衛生・電気設備等の設計・施工・管理） |
| 自動車システム工学科 | 30名 | 2年間（2級自動車整備士の養成） |
| 制御システム工学科 | 25名 | 2年間（制御対象装置の設計・製作・プログラミング・保守） |
- ◇応募資格 志望学科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業者
（平成24年3月卒業見込みの者を含む）
- ◇願書受付期間 平成23年10月7日（金）～11月10日（木）
- ◇試験日 平成23年11月17日（木）
- ◇年間経費 授業料…年額118,800円（年4回の分納）（平成23年度実績）
教科書…作業服・用品等として、2年間で約8～10万円程度必要です。
※資格取得受験料等は実費となります。
- ◇お問い合わせ先 〒039-2246 八戸市桔梗野工業産地二丁目5-30
青森県立八戸工科学院 学生係 TEL0178-28-6811 / FAX0178-28-6815

表示登記無料相談会開催のお知らせ

- 日時：平成23年11月6日（日）
午前10時～午後3時30分
- 会場：青森市「アウガ5階 研修室」
弘前市「弘前市市民生活センター 相談室」
八戸市「八戸市公民館 会議室4」
十和田市「十和田市中央公民館第1・2研修室」
- 「土地家屋調査士」は、表示に関する登記・筆界特定手続の専門家です。あなたにかわって登記及び筆界特定手続を代行いたします。土地の境界問題でお困りの方、その他の建物や土地の表示に関する登記・筆界特定手続などに関してご相談承ります。
- なお、当日は電話による無料相談も行います。
- 【お問い合わせ】**
青森県土地家屋調査士会 ☎ 017-722-3178

【国民年金の加入方法】

- 国民年金は誰もが加入する制度です。日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。
- 第1号被保険者** 自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市町村役場の国民年金担当窓口で行います。
- 第2号被保険者** 会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。
- 第3号被保険者** 第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。
- ☎むつ年金事務所国民年金課 ☎0175-22-2278

平成23年10月から子ども手当制度が変わります

- 【期間】** 平成23年10月から平成24年3月分
【支給金額】 ・0歳～3歳未満（一律） 15,000円
 ・3歳～小学校修了前
 （第1子・第2子） 10,000円
 〃（第3子） 15,000円
 ・中学生（一律） 10,000円

【所得制限】 なし（平成24年4月分から実施）

【手続きについて】

今年中に対象となる全世帯へ手続きに必要な文書を発送しますので、必要事項をご記入の上、平成24年3月末日までに役場窓口へ提出することとなります。

詳しい内容は文書にも記載しますが、不明な点などは担当（住民福祉課：菊池）までご連絡くださるようお願いいたします。

なお、出生や転出・氏名変更などは、その都度手続きが必要となります。手続きが遅れると手当が受給できなくなる場合もありますので、忘れずに届出して下さい。

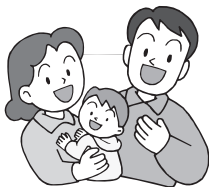
問 住民福祉課 ☎ 37-2111（内25）

「わが家のめんこ」を募集中

ご家族のお子さんを広報に載せてみませんか。

掲載を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

企画経営課 ☎ 37-2111（内線53）



わたしたちの町

平成23年8月末現在（ ）前月比



人	口	男	女	世帯数
総数	6,277(-8)	3,245(±0)	3,032(-8)	2,601(+1)
大間	4,833(-3)	2,518(+1)	2,315(-4)	2,046(+1)
奥戸	1,252(-5)	627(-1)	625(-4)	483(±0)
材木	192(±0)	100(±0)	92(±0)	72(±0)

広報 **あま** 第522号

発行日：2011年10月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.town.ooma.lg.jp>

印刷所：青森コロニー印刷

大間温泉

海峡保養センター

■営業時間 午前9時～午後9時

☎37-4334

* 指定された駐車場に駐車してください。玄関前、ロータリー付近は駐車禁止となっております。

養老センター

■営業時間 午前8時～午後9時

■今月の休館日 4日、11日、18日、25日

☎37-2411

* 指定された駐車場に駐車してください。

戸籍の窓

8月届出分

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をし

ている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



泉 月流（義高） 小島 佐江（竜二）
 熊谷 花音（寛二）

ご結婚 おめでとう



（太田 徳広（佐井村）
 福山久美子（大間町）

おくやみ 申し上げます



佐久間なつよ 96歳 上野 たみ 79歳
 佐藤 徳一 73歳 西田 ふゑ 78歳
 能戸 啓一 78歳